

親機

4K8K PASS



子機

4K8K PASS



型名		HS JEITA Eco TLC-G1000M [親機]	HS JEITA Eco TLC-G1000T [子機]
通信方式	G.hn		
使用周波数 (MHz)	2~60		
変調方式	OFDM方式		
最大伝送速度 (Mbps)	480 ※1		
最大登録台数 (台)	16 ※2 ※3	—	
接続端子	75Ω形座×2	75Ω形座×2	
	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T ×2 MDI/MDI-X自動検知	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T ×2 MDI/MDI-X自動検知	
TV信号通過損失 (dB)	70~76Hz	3.5以下	
	76~3224MHz	3.0以下	
VSWR	2~3MHz	3.0以下	
	3~60MHz	2.5以下	
	70~3224MHz	2.5以下	
電源電圧	AC100V:50/60Hz(ACアダプタ)		
消費電力 (W)	3.7		
使用温度範囲 (℃)	0~+40		
寸法 (mm)H×W×D	29×143×110		
質量 (g)	本体:310 ACアダプタ:80		
備考	子機間通信禁止		子機間通信禁止
付属品	ACアダプタ(1個)、ゴム足(4個)、取付金具(2個)、本体取付ネジ(4本)、木ネジ(4本)		ACアダプタ(1個)、ゴム足(4個)

※1 1対1によるPC-PC間の伝送速度 ※2 マスタ(親機) 1台に対してのターミナル(子機) 登録台数 ※3 登録台数が増えると通信速度が低下する場合があります。

ご注意

- CATV(ケーブルテレビ)のサービスに加入している環境ではTLCモデムの信号がCATVの上り帯域と重複しており、他のCATV加入者・機器に影響を与えてしまうため、TLCモデムをお使いいただく事をご遠慮いただき、専門業者による施工をお願い致します。
- TLC-Gシリーズとの互換性が無いため、混在での使用は出来ません。TLC-Gシリーズを使用してください。
- 受信システムによっては、TLCモデムの信号がアンテナから放射されることを防止するためのハイパスフィルタ(SHP-K70FLA(別売))や、CATV上り信号と干渉することを防止するためのハイパスフィルタ(HPK70(別売))を適切な箇所に設置する必要があります。
- 本機器の分波機能を使用せずにテレビなどの受信機にTLC信号(2~60MHz)が入力された場合、稀にテレビなどの受信機に影響を与える場合があります。その場合には、本機器の分波機能を使用するか、ハイパスフィルタ(SHP-K70FLA(別売)など)を使用して、TLC信号(2~60MHz)がテレビなどの受信機に入力されないようにする必要があります。
- TLCモデム間の通信速度はTLCモデム間の減衰量(2~60MHz)が40dB程度から徐々に低下していきます。
- 電子レンジなど強い電磁波が出ている電化製品の近くではTLCモデムに悪影響を与える可能性がありますので、使用をしないでください。

- TLCモデムのIPアドレスはマスタ(親機)[192.168.249.248]、ターミナル機(子機)[192.168.249.249]です。このIPアドレスと同じネットワーク機器をTLCモデムにLANケーブルで接続しますと、通信が出来ない状態になります。その場合(IPアドレスが競合してしまった場合)にはネットワーク機器のIPアドレスを変更するようお願い致します。
- マスタ(親機)1台に接続できるターミナル(子機)は16台までになります。17台目は接続が出来ません。また、同じ系統にマスタ(親機)2台の接続もできません。複数台のマスタ(親機)を使用する場合は、マスタ(親機)同士のTLC信号が干渉しないように接続してください。
- インターネットをご利用するには、ルータまたはモデム等の接続機器やプロバイダとの契約が必要となります。(既存の契約やお使いの機器はそのままご利用いただけます)
- F形接栓を必要以上の力(1.0N・mを超える力)で締め付けると、端子が破損する恐れがあります。スパンなどの工具を用いて接栓を接続する際は十分注意してください。【締めトルク…約1.0N・m(10kgf・cm)以内】
- 本機器は全ての環境、組み合わせでの動作を保障するものではありません。事前に周辺環境の確認や、周辺機器との接続・組み合わせによる動作確認を行った上でご利用ください。
- 商品をお使いいただくために、ご使用前には必ず本体に付属されております取扱説明書をよくお読みください。

※取扱説明書は弊社ホームページでもご確認ください。https://sun-ele.co.jp/products

4K8K PASS

新4K8K衛星放送(BS・110度CS)で使用する、3224MHzまでに対応した伝送周波数帯域をパス(通過)する製品に表示するマークです。

HS JEITA

HSマーク(ハイシールドマーク)は、一般社団法人 電子情報技術産業協会にて審査・登録され、衛星テレビジョン放送の中間周波数帯域において、一定以上の高い性能を有する機器に付与されるシンボルマークです。

※新4K8K衛星放送とは、BS・110度CS放送で行われている4K・8K放送です。新4K8K衛星放送を受信するためには、同放送に対応した受信機が必要です。また、受信システムにおいては、本器以外のシステム機器も新4K8K衛星放送に対応する必要があります。

ECOマーク

RoHS指令2011/65/EU及び(EU)2015/863で定めた使用制限10物質(Cd,Pb,Hg,Cr6+,PBBs,PBDEs,DEHP,BBP,DBP,DIBP)対応が確認できた商品に表示する当社独自のマークです。

- 商品の色・仕様につきましては、改善の為に予告なく変更する事がありますので、ご了承ください。
- 印刷の色と実際の商品の色とは若干異なる場合があります。

情報通信システムのベストパートナー  
**サン電子株式会社**

本社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿4-3-12

webサイト



https://sun-ele.co.jp

企業紹介動画



お客様窓口

0570-034511

ご利用時間：平日 9時30分~17時(土・日・祝日、弊社休業日を除く)  
IP電話などつながらない場合は 03-3374-3061へおかけください

お問い合わせは当店へ

仙北営業所 仙南営業所 東京営業所 名古屋営業所 福岡営業所 営業推進本部 ハウジングルート事業部  
仙北電材営業所 小山営業所 千葉営業所 大阪営業所 静岡FS(フロンティアサテライト) ホーム機器事業部 システム営業事業部  
仙北システム営業所 埼玉営業所 横浜営業所 広島営業所 情報通信事業部

情報通信はサン電子!

情報通信設備導入の 設備無料診断キャンペーン実施中!

集合住宅、ホテル、病院等、現場での事前調査を行い、情報通信設備導入の無料診断を行ないます。お申込みは「サン電子」のHPから。

時代に合わせた  
同軸LANソリューション  
~ネットワーク構築への近道~

高速 TLC モデム



480 Mbps  
\*最大伝送速度

高速TLCモデム(同軸LANモデム)

親機 TLC-G1000M  
子機 TLC-G1000T  
メーカー希望小売価格:オープン



情報通信システムのベストパートナー  
サン電子株式会社

# TLCとは...

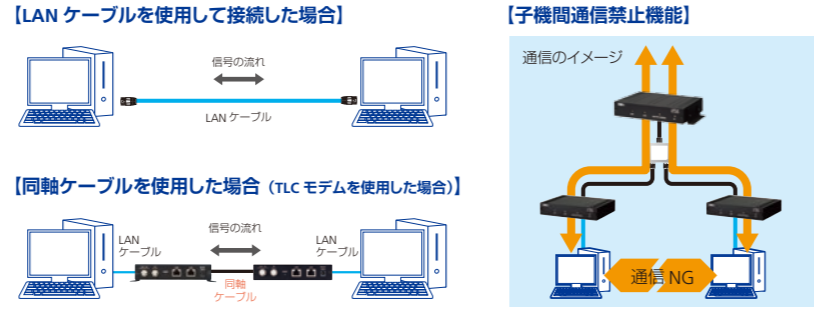
TLC(TV Line Communication)とは、テレビ受信用に使っている同軸ケーブル(TVケーブル)を利用してネットワークを構築しデータ通信を行うシステムです。

同軸ケーブルの配線があれば、LANケーブルの配線が困難な場所や、障害物のために無線通信ができない場所でも、通信が可能になります。



TLCモデム   
 ※TLCとは当社独自の表現です。

## TLC モデムの接続イメージ



## TLC の使用周波数 (テレビと通信の伝送)

TLCモデムが使用する周波数帯域(RF信号)は、2~60MHz帯です。この周波数はテレビやラジオ放送には直接関係のない帯域のため、既存の同軸ケーブルでテレビ放送と通信機器を伝送することが可能です。\*  
また、テレビ放送と比較し、低い周波数で伝送しているため、既存の同軸ケーブル(5C-2V等)でも伝送が可能です。  
\* ケーブルテレビ会社が提供するインターネットなどの双方向サービスにおいて、使用する周波数が重なることがあります。この場合、ケーブルテレビ局との干渉がないことを事前に確認した上で、ご使用いただく必要がございます。



## 同軸ケーブルを利用して、様々なシーンで活躍!

無線LAN、映像配信サービスの導入支援

ホテル・旅館

病院・福祉施設

ICT設備の導入支援

学校・文教施設

大規模設備へのネットワーク導入支援

工場・物流施設

インターネットサービス導入支援

アパート・マンション

## 高速 TLC モデムの特長

### 同軸LANソリューションで、高速化を実現!

親機と子機1対1通信において、最大伝送速度480Mbpsを実現できます。

最大伝送速度

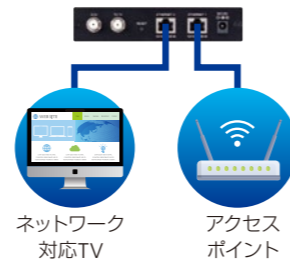
**480Mbps**

### LAN 2ポートタイプ、AP・有線LAN接続に対応!

2つのネットワーク機器をスイッチングHUBなしで接続することが可能です。

#### 運用例

- ・アクセスポイントで無線LAN
- ・ネットワーク対応TVに繋いで動画視聴
- ・ノートPCでWEB会議



### 壁面取付可能 (型名: BK-TLCG)

高速TLCモデム用取付金具。取付金具を使用することで、付属の木ネジ等を用いて壁面に設置することが可能です。(親機付属、子機別売)



### VCCIクラスB準拠 HSマーク取得

#### VCCIマーク

電子機器から放射されるノイズの自主規制に関するマークです。

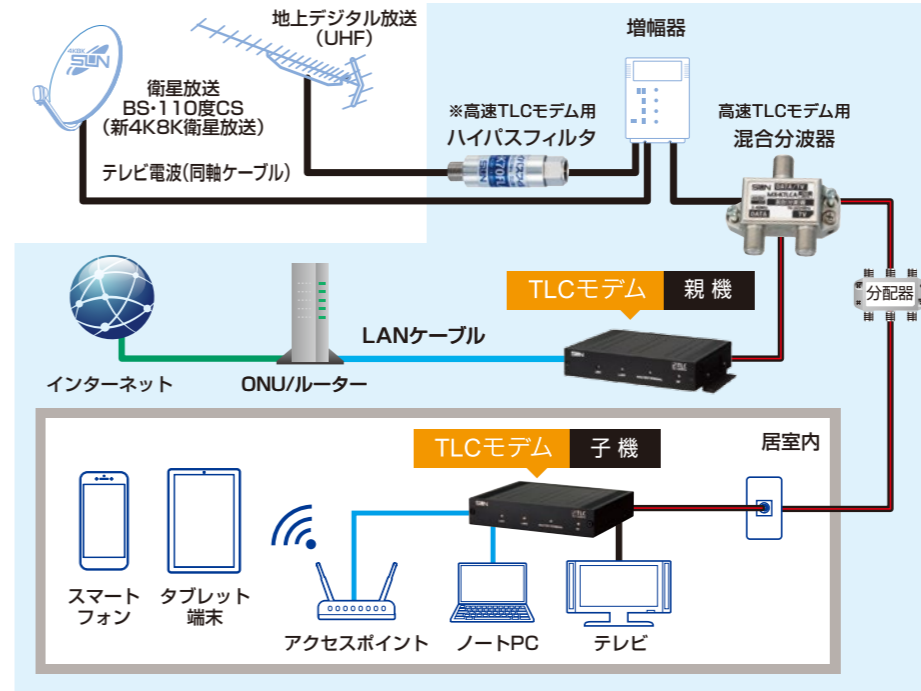


#### HSマーク

衛星テレビジョン放送の電波遮へい性能に関するマークです。



## システムイメージ



- アンテナ受信でのTV共聴システムに本モデムを混合してご使用いただけます。ケーブルテレビを導入されている受信設備ではご使用いただけません。
- TV信号とTLC信号を増幅器の出力で混合する場合は、専用混合器(MX-KTLCA)をご使用ください。
- 親機を複数台設置した場合、異なる親機に接続される子機間は通信が可能となります。この通信を回避するにはスイッチングHUBでVLAN等の機能を使用していただく必要がございます。

※受信システムによっては、TLCモデムの信号がアンテナから放射されることを防止するために、ハイパスフィルタが必要な場合があります。

## 関連機器



高速TLCモデム用ハイパスフィルタ  
**SHP-K70FLA**  
メーカー希望小売価格 オープン

TLCで使用する周波数(2~60MHz)をカットするために用いる機器です。電流通過仕様のため、分離ブースタの増幅部と電源部の間に接続することも可能です。



高速TLCモデム用混合(分)波器  
**MX-KTLCA**  
メーカー希望小売価格 オープン

TLCモデム(同軸LANシステム)で使用されているTLC信号(2~60MHz)とTV信号(70~3224MHz)を混合(分)波できます。



## 通信スピード接続台数



親機と子機1対1接続なら、最大伝送速度480Mbps!  
※親・子間の通信において。

**480Mbps**

\*最大伝送速度



×16台

子機最大16台接続可能!  
同時通信で1台あたり最大伝送速度30Mbps。  
※親・子間の通信において。

**30Mbps**

\*最大伝送速度